

2026（令和8）年度佐賀支部保険者機能強化予算（案）



2026（令和8）年度 佐賀支部の支部保険者機能強化予算（案）

予算枠				計上枠			
		通常枠	特別枠			通常枠	特別枠
支部医療費適正化等予算 （前年度比）	12,090千円 （±0）	9,690千円 （±0）	2,400千円 （±0）	支部医療費適正化等予算 （前年度比）	9,605千円 （-84千円）	9,605千円 （-84千円）	0千円 （±0）

（円）

区分	管轄	取組名	概要	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増減額
適正化対策 医療費	企画	保険者努力重点支援プロジェクトで予算計上（本部予算）		0	0	0
	企画	管内全事業所へ配布する チラシ等の作成	管内全事業所に配布の納入告知書へ同封するチラシを作成し、事業所等に健康保険制度や支部の事業内容等の周知を図る	1,837,990	1,195,480	+ 642,510
	企画	管内事業所へ配布する ガイドブックの作成	管内事業所に対してガイドブック（共通広報資材）を配布することにより、健康保険制度や各種給付金等の総合的な案内を図る	517,440	791,560	▲ 274,120
	企画	子育て世代の適正な医療のかかり方 パンフレットの送付	子育て世代をターゲットとした適正医療に関する冊子等を新生児の扶養認定があった被保険者に対して情報提供のうえ、医療費の適正化を図る	651,750	607,200	+ 44,550
	企画	心の健康づくりフォーラム	佐賀県等が主催するフォーラムに共催で参画し、加入者の健康増進を図る	107,800	82,500	+ 25,300
	企画	健康づくりイベントへのブース出展	佐賀県等が主催する健康づくりに関連するイベントにブース出展し、健康測定器のレンタル等、参加者への健康づくり啓発を図る	237,600	356,400	▲ 118,800
広報・意見発信	企画	佐賀支部加入者の健康課題解消を目指す健康づくり啓発ショート動画の配信等	医療費適正化につながる様々な健康づくり啓発動画を幅広い広報媒体で配信することにより、ヘルスリテラシー向上とともに健康づくりへの行動変容を図る	6,252,400	6,655,000	▲ 402,600

※端数整理の関係上、合計額は一致しません

予算枠				計上額			
		通常枠	特別枠			通常枠	特別枠
支部保健事業予算	36,534千円	29,294千円	7,240千円	支部保健事業予算	29,294千円	29,294千円	0千円
〈前年度比〉	〈± 0〉	〈± 0〉	〈± 0〉	〈前年度比〉	〈± 0〉	〈± 0〉	〈± 0〉

(円)

区分	分野	取組名	概要	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増減額
健診	事業者健診の 結果データの取得	外部委託による事業者健診データ 取得勧奨	①提供依頼書取得済事業所の事業者健診結果取得勧奨 ②取得した事業者健診結果のデータ化 ③取得した事業者健診結果データが特定健診結果として有効か確認	4,653,000	3,542,000	+1,111,000
		健診実施機関・事業主等への 支払い費用	①健診実施機関による委任状取得の委託費 ②事業主等によるデータ作成に要する費用	38,500	38,500	0
		チラシ作成	事業者健診データ取得促進に係る佐賀労働局との連携チラシ作成、 →令和8年度実施なし	0	88,000	▲88,000
	集団健診	支部主催の集団健診の実施	条件（集客が見込める商業施設、無料・有料オプション、当日特定保 健指導が可能）を満たし実施が可能な実施機関を優先して選定し集 団健診を実施する	5,236,000	3,406,000	+1,830,000
	健診受診勧奨等 経費	生活習慣病予防健診、 特定健診案内チラシの作成	受診案内、実施機関一覧、集団健診日程一覧等の作成	2,109,800	1,856,800	+253,000
	健診受診勧奨等 経費	被扶養者への電話による健診受診 勧奨	被扶養者の連絡先電話番号を収集し、電話で健診受診勧奨を実施。 なお、パート先等で健診受診済と判明した被扶養者に対しては、問診 票を送付し、健診データとともに取得する。	1,573,000	2,673,000	▲1,100,000

区分	分野	取組名	概要	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増減額
健診	健診受診勧奨等 経費	被保険者の自宅へ送付する生活習慣病予防健診の受診勧奨	【新規】健診案内を被保険者の自宅へ直接届けることで、生活習慣病予防健診の周知及び健診の受診率向上を図る	657,800	0	+657,800
		自治体との連携による集団健診（特定健診＋がん検診）の受診勧奨	【新規】特定健診の実施率が低い唐津市において、年度途中に再度、特定健診とがん検診の同日実施ができる集団健診についての受診勧奨DMを発送する	176,000	0	+176,000
		他県に住所を有する被扶養者への受診勧奨	【新規】他県に住所を有する自支部の加入者に対し、汎用性のある受診勧奨DMを送付し、受診を促す	154,000	0	+154,000
保健指導	中間評価時の血液検査費		特定保健指導委託機関が数値評価するために血液検査を実施した場合の費用を負担する。 →令和8年度は検査費支払なし	0	495,000	▲495,000
	保健指導用データ送料、パンフレット作成経費、図書購入費等		保健指導用データ等送料、パンフレット作成等経費、事務用品費、図書購入費	945,600	1,110,600	▲165,000
重症化 予防事業	未治療者受診勧奨		要治療域の健診受診者に対する医療機関受診勧奨を健診機関が電話にて実施。（0次勧奨）	3,458,400	6,732,000	▲3,273,600
			要治療域の健診受診者に対する医療機関受診勧奨を電話及び文書にて実施（二次勧奨）	5,412,000	5,195,520	+216,480
	重症化予防対策		治療中の被保険者に対し、佐賀県糖尿病性腎症重症化予防プログラムを基本とする「健康支援プログラム」実施	836,000	770,000	+66,000
コラボ 事業ヘル	コラボヘルス事業	健康企業宣言推進事業	健康宣言事業所数の拡大とともに、事業所における健康づくりの質を担保するため、プロセス及びコンテンツの標準化を踏まえ、事業所カルテを積極的に活用した健康宣言を促し、事業主と連携した事業所における加入者の健康づくりを推進。	2,574,000	2,581,095	▲7,095

(円)

区分	分野	取組名	概要	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増減額
その他	その他の保健事業	特定保健指導該当者への 健診前通知事業	特定保健指導該当者の減少を目的に、特定保健指導該当者に対し、次年度健診3か月前ハガキによる通知介入を行い、健診予定日までメタボ回避のための行動変容（生活習慣の振り返り）を推進。	990,000	682,000	+308,000
		こども健康教育用教材作成	若年者に対し授業の形式で健康に関する情報を提供し、受講者のヘルスリテラシーの向上を図り、健康増進や将来的な医療費の抑制に繋がるきっかけづくりを行う。	477,400	121,000	+356,400

2026（令和8）年度 最重点広報及び特別広報に係る予算（案）

区分	キーコンセプト	メインターゲット	主な広報媒体	実施予定時期	予算額（円）
最重点広報テーマ	令和9年度保険料率改定 令和9年度都道府県単位保険料率及び保険料率設定の仕組み、インセンティブ制度（健康づくり及び医療費適正化につながる取組）、こども・子育て支援金制度について周知する。	被保険者 事業主	・佐賀新聞へ広告掲載 ・佐賀支部広報媒体等	令和9年2月～ 令和9年3月	1,346,400円
	健診体系の見直し （現役世代への健診事業の拡充） 令和9年度より実施する被扶養者の健診体系の見直しについて周知する。	被扶養者 事業主	・佐賀新聞へ広告掲載 ・佐賀支部広報媒体等	令和9年2月～ 令和9年3月	1,346,400円
	健康保険制度の意義や協会の役割等への共感が広がる環境づくり 加入者・事業主が協会や協会の役割に関心をもち、共感し、協会事業への協力関係を構築するため、協会の役割や提供価値を周知する。	加入者 事業主	・佐賀新聞へ広告掲載 ・佐賀支部広報媒体等	令和9年2月～ 令和9年3月	1,346,400円
	電子申請・けんぽアプリの利用促進 電子申請の開始やメリット、利用方法等を継続的に広く周知する。また、けんぽアプリを経由した電子申請が可能になることから、電子申請の利用の際には、けんぽアプリのダウンロードを推奨するよう周知する。	加入者 事業主 社会保険労務士 健康保険委員	・佐賀支部広報媒体等	通年	0円